

赤十字の活動を知ってください



ここは令和元年台風第19号で大きな被害がでた東松山市内の様子です。
想像してみてください。
お住まいの地域で災害が発生したら…。
私たち赤十字は災害が発生したら迅速に被災地へかけつけて活動します。



台風第19号では
県内赤十字病院から医療救護班が出動、
被災地の避難所を巡回診療しました。
また、各市町村からの要望に応え、
赤十字の救援物資をお届けしました。



私たちは、備えています



日本赤十字社 埼玉県支部
Japanese Red Cross Society

5月(5/1~31)は赤十字会員増強運動月間です…

赤十字の活動は、皆様の温かいご支援により支えられております。迅速かつ機動的な災害救護活動をはじめ、様々な人道支援活動を展開できるよう、より多くの方々のご賛同とご支援をお願いするため、運動期間中は赤十字協賛委員、赤十字奉仕団、町内会、自治会等の方々がご家庭を訪問させていただくことがありますので、何卒ご理解ご協力をお願いいたします。



皆様からご支援いただいた活動資金の使い道

被災者への救援物資の配付

救援物資を平時から市町村に備蓄し、火災・洪水などの災害時に被災者へお配りしています。

布団セット 約13,000円



毛布 約1,500円



生活用品セット 約3,500円



※金額は日本赤十字社が備蓄のために購入する際の単価です。一般に販売はしておりません。

市町村への災害救護資機材の配備

地域の防災力の向上を目的として、天幕や簡易トイレ、炊き出し用の釜など、市町村に救護資機材を計画的に配備しています。

天幕
約230,000円



簡易トイレ
約200,000円



炊出し釜
約250,000円



町会や自治会の防災力強化にご利用ください

赤十字では、AEDを使用した救急法講習、介護技術を学ぶ健康生活支援講習、防災セミナーなど、地域における「いのちと健康を守る活動」に対して講師を派遣します。

救急法講習



健康生活支援講習



防災セミナー



令和2年度事業予算

災害救護活動のため	98,894千円
救急法・幼児安全法等講習普及のため	54,185千円
赤十字ボランティア活動のため	27,766千円
国際救援活動のため	3,152千円
救急医療活動や看護師養成のため	37,245千円
青少年赤十字活動のため	41,227千円
赤十字会員の加入促進や広報活動のため	114,982千円
献血思想の普及や地域社会福祉活動推進のため	45,842千円
市町村での赤十字活動のため	65,000千円
業務運営管理等のため	132,439千円
合計額	620,732千円

平成30年度決算概要

災害救護活動のため	163,740千円
救急法・幼児安全法等講習普及のため	42,289千円
赤十字ボランティア活動のため	26,296千円
国際救援活動のため	15,711千円
救急医療活動や看護師養成のため	166,165千円
青少年赤十字活動のため	37,177千円
赤十字会員の加入促進や広報活動のため	79,120千円
献血思想の普及や地域社会福祉活動推進のため	42,731千円
市町村での赤十字活動のため	59,181千円
業務運営管理等のため	127,877千円
合計額	760,287千円

皆さまからのご協力に感謝申し上げます